

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：計画・設計・施工の最適化 【1】計画・設計の見直し 施策12】

## トンネル照明の照度補正によるライフサイクルコスト改善

工事名：姫路鳥取線末宗第二トンネル他照明設備設置工事

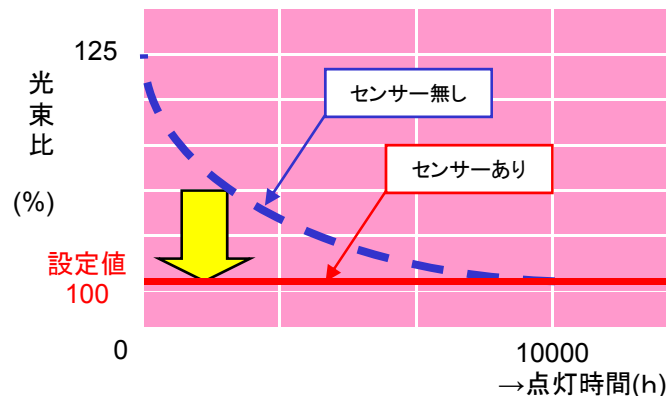
概要：トンネル照明器具内に照度センサーを設置し、照度補正（一定照度に制御）することで、消費電力を抑制し電気代の改善が可能となる。

効果

- 器具設置初期の照度を抑えることで電気代の改善が可能
- 周囲温度による照度変化を抑えることで電気代の改善が可能
- 電気代を、**41百万円**から**33百万円**に改善（20年評価）
- 設置時に照度センサー費**0.7百万円**が必要
- （改善額 **7.3百万円** 改善率 **約18%**）

### ①初期照度補正

器具設置初期の余分な照度を抑制し、消費電力を抑制



### ②周囲温度補正

周囲温度による照度変化を抑制し、消費電力を抑制

